

# 従業員諸君に告ぐ

山は既に開いてある。迷はず早く職場に歸つてこい。勇敢に歸つてこい。正しいと信じたことに違進するのには人間として最も尊いことでもれは裏切りでも何でもない。尤もなことを兼ねたりしてゐると身を滅ぼす結果になる。昔新田義貞が一度は北條の軍に従つて朝敵となつたがその誤まれるを悟り直ちに北條から離れて朝廷に忠勤を勉むることが出たのは歴史上有名なことである。これをも裏切りと云ふことが出来ようか。誰にも兼ねすることはない。今から忠臣といふ。勇敢に職場に歸つてこい。私は帝國の忠臣たるために全力を捧げる決心がある。私はこの天賦山麓に唄るの楽しい平和な村を建設せんがためこゝに赴任して来たのである。諸君が人間として産業人として又日本人としてあるの本来の使命に自醒め産業報國の精神の下に協力するものがあるならば何人と雅喜んぶ苦樂を共にする。然し私の主義に反し國家産業の発展を阻害し社會の秩序を紊す者があつた以上諸君の収入は絶対に低下せしめぬと同時に福利施設の完備によつて人間として眞の幸福のためにはあらゆる努力をする。自分の子供は自分の手立派に育てるの親があるか。自分の子供は自分の手立派に育てるの親のつとめにはないか。この私の信念を絶対的に信頼してくれ。

如上私の眞情を述べた従業員諸君の猛省を促す次第である。

昭和十一年五月廿二日

井越鑛業所長 鳥井愛己